

パフォーマンスハイライト

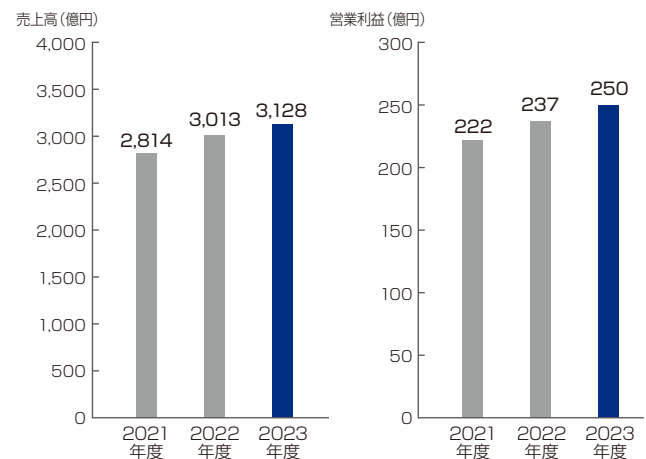
シチズングループの財務実績

2023年度は、国内経済では経済活動の正常化に伴い個人消費は増加基調を保ち、緩やかな持ち直しの動きを維持しました。また、北米及び欧州経済は、インフレと金利上昇による景気の後退懸念が強まりながらも賃上げの広がりや雇用の増加もあり、個人消費は堅調さを保ちました。アジア経済は、中国における経済活動再開後の景

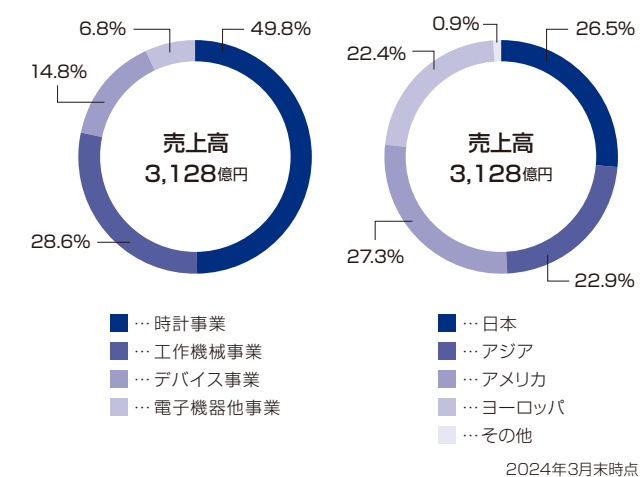
気回復が鈍く、そのほかのアジア地域も輸出や設備投資需要に勢いを欠き回復は緩やかなものに留まりました。

その結果、売上高は3,128億円、営業利益は250億円と増収増益となりました。また、経常利益は308億円、親会社株主に帰属する当期純利益は229億円となりました。

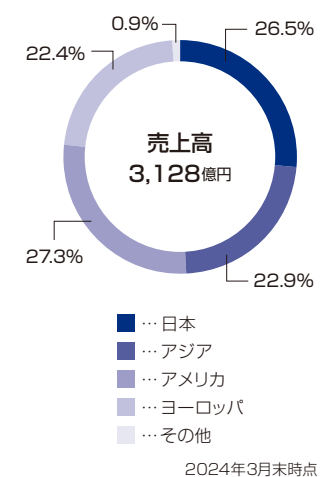
収益性情報



事業別売上高比率



地域別売上高比率



2024年3月末時点

シチズングループの非財務実績

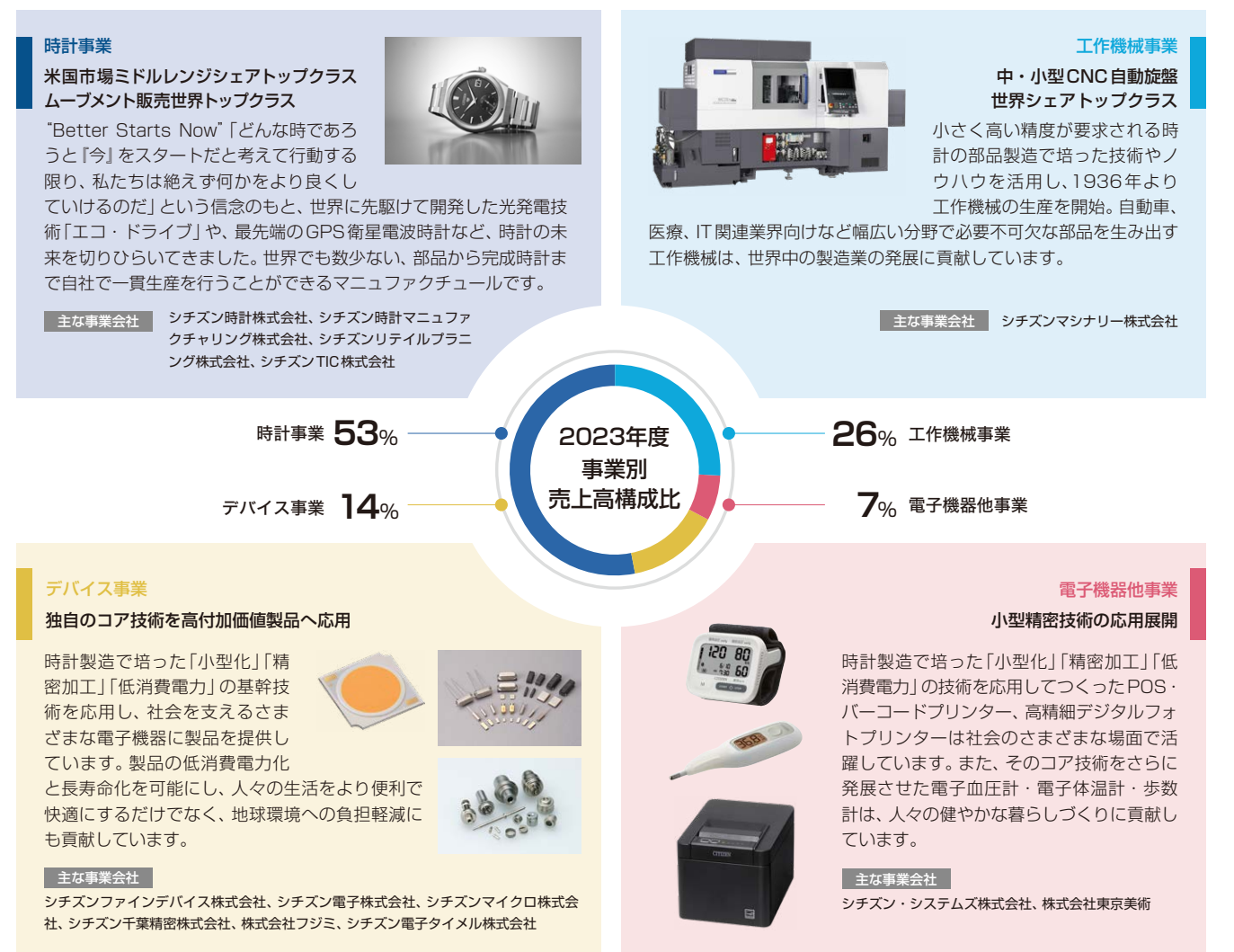
	「シチズングループ行動憲章」の翻訳言語数	10言語
	CDPサプライヤーエンゲージメント評価	リーダーボード選定
	人権eラーニング国内グループ従業員受講率	99.6%
	海外環境法規制モニタリング数	1,629件
	「持続可能な調達」取引先実態調査数	約25社

そのほか、詳細なCSRデータについてはwebサイトにてご確認ください。
➡ <https://www.citizen.co.jp/social/data/index.html>

シチズングループの今

国産の時計をつくりたいとの想いで1918年に創業してから100年を超える年月の中で、シチズングループは

幅広い事業へ発展してきました。世界の人々の暮らしに広く貢献している4つの事業の概要をご紹介します。



シチズングループの海外展開

創業者の国産時計をつくりたいという想いから始まったシチズン時計は、小型化・自動化技術・精密加工・低消費電力といったシチズンの技術力を活かし、意欲的に

海外展開を進めています。今や海外子会社60社、海外売上高比率73.5%と、確かな技術とニーズに応える製品・サービスを通じて世界の人々の生活に貢献しています。

地域別売上高推移(億円)

